

令和6年度の新潟県中学校体育連盟陸上競技事業におきまして下記の通り進めていく予定です。今後、内容の変更がある場合は、その都度お伝えしていきます。なお、地域クラブ団体につきましては、新潟県中学校体育連盟が承認した団体のみ対象となります。

令和6年度 共通確認事項

1 県総体（地区予選大会）・通信陸上新潟県大会・県四種突破会の同一所属出場について

3競技会すべて同一所属からの参加とする。また、途中で変更してはならない（地区予選大会は「学校」で順位通過→県総体は「地域クラブ」で申込み×、その逆も×）。

2 通信陸上競技大会新潟県大会の出場資格について

- (1) 例年通り、記録会等競技会において参加標準記録を突破した個人（チーム）が出場できる。
- (2) **個人種目**「学校」「地域クラブ」どちらで出した突破記録であっても、その個人の持ち記録として処理し、申込みを受け付ける。（記録会で「学校」出場で記録突破→通信大会では「地域クラブ」で出場○。その逆も○）。
- (3) **リレー**個人種目とは異なり、次の①～③のとおり申し込みを受け付ける。
 - ① 通信陸上大会に「学校」で出場するために→記録会等競技会で「学校」で出場し記録突破する。
 - ② 通信陸上大会に「地域クラブ」で出場するために→記録会等競技会で「地域クラブ」で出場し記録突破する。
 - ③ 2重登録している生徒は両方を兼ねることができる。（例：A記録会で「地域クラブ」で出場し記録突破、更にB記録会において地域クラブ所属の何人かが「学校」で出場し記録突破した場合、「地域クラブ」「学校」ともに出場資格を得ることができる。）

<各競技部細則（抜粋）>リレー（駅伝競走）は、「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」、「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」又は登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限り、地域クラブ活動の所属で参加することができる。

日本中体連理事会（3/6）の各競技部細則の決定を受けて、日本中体連陸上競技専門部で検討した結果、中体連主催競技会における「地域クラブ」のリレーチームの編成について次のように判断し、全都道府県で統一化を図ることとなった。

a 「地域クラブ」のリレーメンバー全員が同じ「学校」に在籍していること。※令和5年と同じ

b 在籍している「学校」でリレーチームを編成できない場合、同じ条件をもつ生徒どうしで編成することができる。

※1 「地域クラブ」のみの所属（登録）生徒であっても、在籍する「学校」でチームを編成できる場合は出場できない。

※2 「学校」でリレーチームを編成できないとは、陸上競技部の部員数に関係なくメンバー4人を編成できない（陸上競技部に所属していない生徒が学校体制として臨む場合は部員と同じ扱い）、陸上競技部がなく競技会にも出場しないことをいう。

※3 中体連主催競技会において、「学校」と「地域クラブ」の両方が出場することはない（上記aをのぞく）。

「学校」と「地域クラブ」両方に所属（2重登録）している中学生がいる場合は、生徒の希望のみならず、活動実態を踏まえ、学校顧問とクラブ指導者間でよく相談し、確認した上で申込みを進めていくこと。

3 通信陸上新潟県大会・北信越総合競技大会の種目について

全日本中学校通信陸上競技大会新潟県大会は令和5年に引き続き1年男子1500mをオープン種目として実施する。北信越大会新潟県開催でも令和5年度と同種目での開催となる。（男女円盤投・女子棒高跳は実施しない。1年男子1500mは実施する。）

4 全中に繋がる中体連主催陸上競技3大会（※上記1）と駅伝競走大会の出場について

所属は同一でなくてよい。（陸上競技3競技会は「地域クラブ」での出場→駅伝競走は「学校」での出場○、その逆も○）

駅伝競走「地域クラブ」のチーム構成については、**リレーと同じ**とする。

5 全中に繋がる中体連主催陸上競技3大会（※上記1）と秋季各都市新人大会の出場について

所属は同一でなくてよい。（陸上競技3大会は「地域クラブ」での出場→新人大会は「学校」での出場○、その逆も○）但し、各都市中体連陸上競技専門部の方針で競技運営することになる。

6 U-16陸上競技大会について

令和5年度に引き続き、新潟県代表枠種目はランキング選考とする。4月～8月に公認競技会で出した最高記録（ポイントランキング）1位を新潟県代表とする。詳細は、後日要項を提示する。

令和6年4月1日現在

不明な点がありましたら各地区部長に問い合わせ願います。